



平成 20 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
 代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏
 (J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0)
 問い合わせ先 取締役 C F O 片山 靖浩
 電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 5 3 2

平成 20 年 2 月期通期 (連結・単体) 業績予想の修正及び特別損失発生に関するお知らせ

平成 20 年 2 月期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 29 日)の業績予想について、平成 19 年 10 月 22 日付当社「平成 20 年 2 月期中間決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、下記のとおり特別損失が発生いたしますので、その概要をお知らせします。

記

1. 平成 20 年 2 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 19 年 3 月 1 日～平成 20 年 2 月 29 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	4 5 , 0 0 0	1 , 2 4 0	1 , 2 0 0	5 5 0
今回修正 (B)	4 5 , 5 0 0	1 , 3 8 0	1 , 3 5 0	5 5 0
増減額 (B - A)	5 0 0	1 4 0	1 5 0	0
増減率	1 . 1 %	1 1 . 3 %	1 2 . 5 %	0 %

(2) 修正理由

連結売上高、連結営業利益、連結経常利益につきましては業績好調により、それぞれ業績予想を上回る見込みであります。なお、テイツー単体では第 4 四半期において追加の特別損失計上を見込むものの、連結業績に大きな影響はありません。

連結売上高につきましては、古本市場事業における新品ゲーム、中古ゲームの販売が好調に推移し、前回予想を上回る 4 5 , 5 0 0 百万円 (前回予想比 5 0 0 百万円増) となる見込みであります。連結営業利益につきましては、業績好調により、1 , 3 8 0 百万円 (前回予想比 1 4 0 百万円増) となる見込みであります。連結経常利益も同様、1 , 3 5 0 百万円 (前回予想比 1 5 0 百万円増) となる見込みであります。連結当期純利益につきましては、以下に記載の特別損失の計上を見込むものの、連結経常利益の増加により、5 5 0 百万円 (前回予想と同額) となる見込みであります。

(3) 特別損失の発生とその内容

第 3 四半期まで既に計上いたしました 7 7 百万円に加えて、第 4 四半期に計上を見込んでいる古本市場 2 店舗の減損損失約 2 0 百万円、アイ・カフェ店舗のスクラップ&ビルドによる特別損失約 2 4 百万円、子会社である株式会社アイ・カフェの「のれん」の減損損失約 3 8 百万円等を併せて、通期で約 1 6 5 百万円の特別損失を計上いたします。

(4) ご参考 : 前期実績 (平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期 (3/1～2/28)	4 4 , 8 7 1	1 , 0 4 0	9 9 7	1 9 8

2. 平成 20 年 2 月期 単体業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 19 年 3 月 1 日 ~ 平成 20 年 2 月 29 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	41,650	1,300	1,300	500
今回修正 (B)	42,300	1,570	1,570	80
増減額 (B - A)	650	270	270	420
増減率	1.6%	20.8%	20.8%	84.0%

(2) 修正理由

売上高につきましては、古本市場事業における新品ゲーム、中古ゲームの販売が好調に推移し、前回予想を上回る 42,300 百万円 (前回予想比 650 百万円増) となる見込みであります。営業利益につきましては、業績好調により、1,570 百万円 (前回予想比 270 百万円増) となる見込みであります。経常利益も同様、1,570 百万円 (前回予想比 270 百万円増) となる見込みであります。当期純利益につきましては、経常利益の増加はあるものの、以下に記載の特別損失の計上を見込んでおり、80 百万円 (前回予想比 420 百万円減) となる見込みであります。

(3) 特別損失の発生とその内容

第 3 四半期まで既に計上いたしました連結子会社ユーブックの株式評価損 183 百万円(注)に加え、第 4 四半期に計上を見込んでいる連結子会社アイ・カフェの株式評価損約 570 百万円(注)、古本市場 2 店舗の減損損失約 20 百万円を併せて、通期で約 775 百万円の特別損失を計上いたします。

(注) 連結子会社の株式評価損は連結業績には影響ありません。

(4) ご参考：前期実績 (平成 18 年 3 月 1 日 ~ 平成 19 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期 (3/1 ~ 2/28)	42,244	1,221	1,209	542

以 上